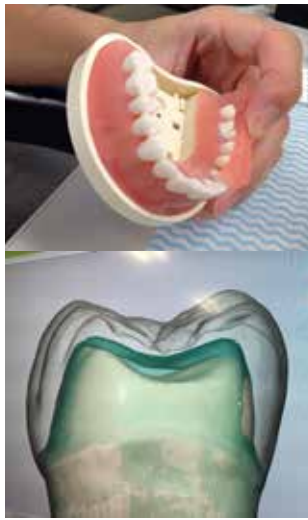


マイクロスコープ支台歯形成コース・大阪



■講師 窪田 努

Kubota Tsutomu

経歴

1965年 京都生まれ
1990年 大阪歯科大学卒業
1993年 クボタ歯科開院（京都市）
2013年 「Professional Dentistry 2巻」共著
クインテッセンス出版
2016年 「Digital Dentistry時代に見直したい歯冠修復治療」
ザ・クインテッセンス連載

支台歯形成を学ぼうとする場合、支台歯形成は一度削るとどこをどれだけ削ったのかが分からないので、客観的な評価が難しく、抽象的な指導しか受けられず、技術の習得が困難でした。本コースでは、形成した支台歯をスキャンし、「削った支台歯」と「最終補綴物の歯冠形態」と「理想的な支台歯」をCAD上で重ね合わせ、どこに問題があるのかを可視化し、具体的に解説するので、受講生が自ら気づき、改善できるので、早く技術の習得ができます。

歯科医師は、知識を手に伝えて、具現化しなければなりません。デジタル時代だからこそ学び直したい支台歯形成の知識と技術をお伝え出来ればと思います。

■コース内容

講義

- ・ 誰にも聞けない支台歯形成の基本
- ・ CAD/CAM時代の支台歯形成

実習

- ・ 支台歯形成（デジタル評価）
- ・ プロビジョナルレストレーション
- ・ リマージング
- ・ 印象採得
- ・ セメンティング

■受講料

108,000円(税込)

※ダイヤモンドバー等材料込み、実習模型貸与、昼食代

■定員

8名

■日程

2018年5月12日(土)、13日(日)

■時間

午前10:00～午後5:00

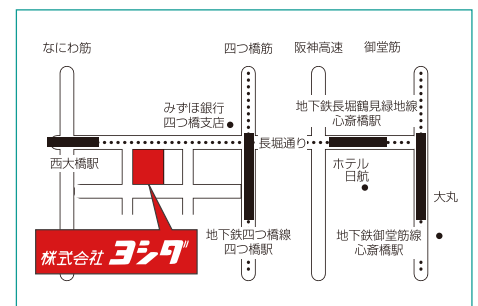
※土曜日は懇親会を予定しています。

■会場

株式会社ヨシダ 大阪支店

大阪府大阪市西区北堀江1-8-10

- 地下鉄四つ橋線四つ橋駅 徒歩3分
- 地下鉄御堂筋線心斎橋駅 徒歩10分



問い合わせ・お申し込み

● iSightのセミナーホームページよりお申込みください。

<https://dental-isight.wixsite.com/osaka201805>

